

ヤマハルーターの スクリプト機能

ヤマハ株式会社 サウンドネットワーク事業部

スクリプト機能の搭載

- ヤマハルーターのスクリプト機能

RTX1200



2009年10月
Luaスクリプト機能搭載

スクリプト機能を搭載した理由

- ルーターに組み込まれた様々な機能は・・・
 - － 機器メーカーが決めた仕様に従って動作させることしかできない。その仕様は、常に数的多数のユーザーが満足することが重視され、少数派の意見が反映されにくい。

バックアップ

経路切り替えのトリガーやタイミングは、コマンドに用意されたパラメータの範囲内ではしか変更できない

メール通知

用意されているトリガーでメール通知することしかできず、管理者に自由にメールを送信することができない

スクリプト機能を搭載した理由 つづき

- スクリプト機能があれば・・・

- まったく新しい機能をユーザー独自の仕様で実現できたり、既存機能の仕様が不十分と思っていたユーザーはスクリプトで既存機能を拡張することができる。

バックアップ

キープアライブパケットのロスだけでなく、遅延が増えたら経路を切り替えるといったこともできる

メール通知

独自のトリガーを定義して、自由に本文を作成して、管理者へメールが送信できる

なぜ Lua ?

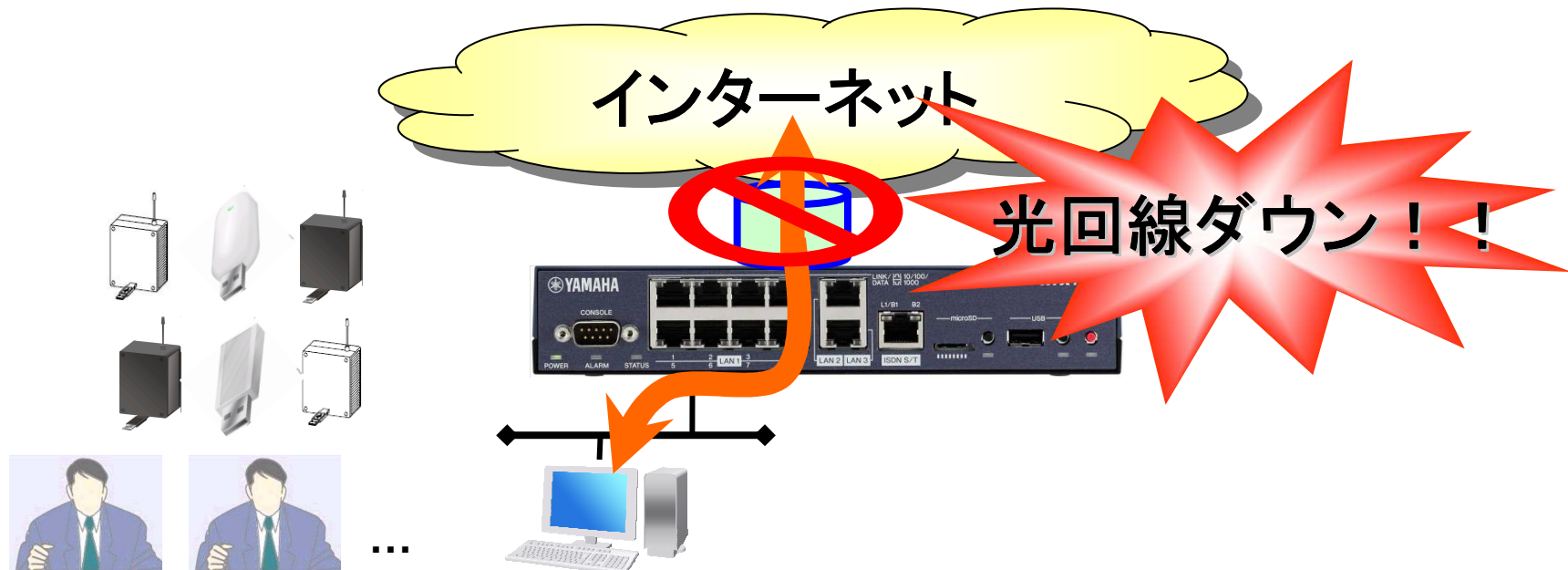
- Lua言語は…

- 軽くてパワフル！
- 手続き型、動的型付け、文法はBASICに似ており、プログラム経験の少ない初心者でも理解しやすい
- 他のプログラムに組み込まれることを意識して設計されており、移植性が高い
- 組み込み例は多数あり、実績も豊富
Adobe Photoshop Lightroom、Wireshark、Crysis、World of Warcraft など

運用例(自動モバイル接続)

◆運用環境

- ある営業所は光回線を経由してインターネットに接続している
- 外出の多い営業員向けに何種類かのモバイル端末を常備しており、営業員は外出の際に空いているモバイル端末を一時的に借用して使用する



運用例（自動モバイル接続） つづき

使用スクリプト

モバイル端末が接続されたら、その端末固有の設定を作成／追加し、インターネット経路を携帯網へ切り替える

◆ 復旧処置

- － 営業所に残っているモバイル端末を適当に選んで、ルーターのUSBポートに接続するだけ！

